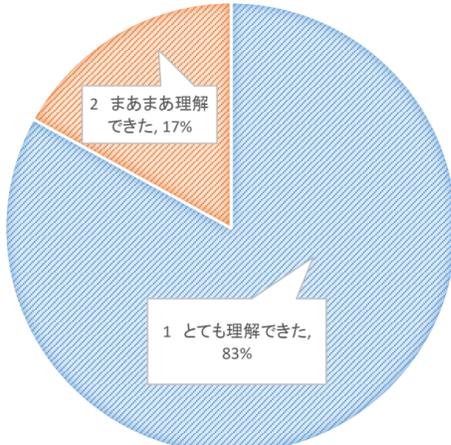
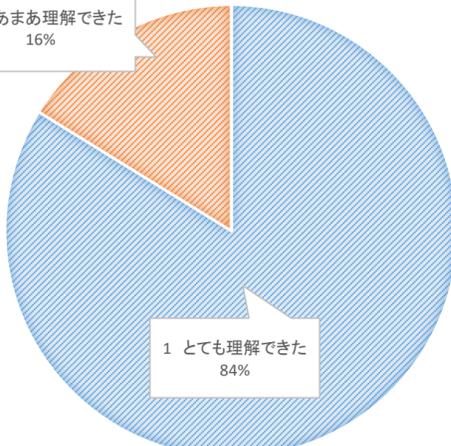
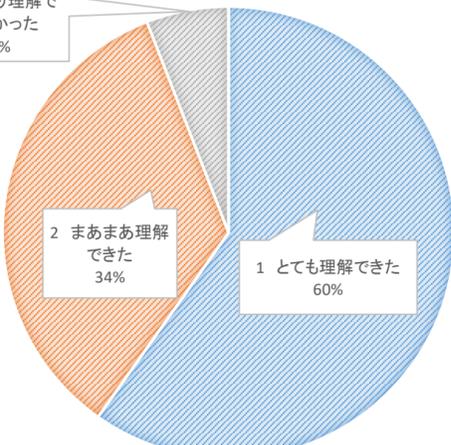


## 令和5年度 地域学校協働活動コーディネーター養成講座【第3回】 振り返りアンケート集計

Q: 講義・演習の内容の理解はできましたか？ 1: とても理解できた 2: まあまあ理解できた 3: あまり理解できなかった 4: ほとんど理解できなかった	理由等 (一部抜粋)								
<p><b>【講義】</b> 学校運営協議会の充実改善</p>  <table border="1"> <caption>学校運営協議会の充実改善の理解状況</caption> <thead> <tr> <th>理解度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1: とても理解できた</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>2: まあまあ理解できた</td> <td>17%</td> </tr> </tbody> </table>	理解度	割合	1: とても理解できた	83%	2: まあまあ理解できた	17%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校運営協議会において、カリキュラム・マネジメントについて話し合うことの意味や意義が分かったので改善を図っていきたいと思いました。</li> <li>●子供たちの学びを可視化して、現状把握を行いながら、地域と一緒に考えて、熟議を行うことの大切さが分かりました。</li> <li>●地域の特色や宝を生かし、熟議を繰り返しながら、実態に合った取組を行っていくことの大切さが分かりました。</li> <li>●コミュニティ・スクールを推進するにあたって、成果ばかりを求めのではなく、活動を進めていくプロセスが大切であることが分かりました。</li> </ul>		
理解度	割合								
1: とても理解できた	83%								
2: まあまあ理解できた	17%								
<p><b>【演習】</b> プロジェクト・マネジメント</p>  <table border="1"> <caption>プロジェクト・マネジメントの理解状況</caption> <thead> <tr> <th>理解度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1: とても理解できた</td> <td>84%</td> </tr> <tr> <td>2: まあまあ理解できた</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>	理解度	割合	1: とても理解できた	84%	2: まあまあ理解できた	16%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●様々な立場の方の意見を聞き合うことによって、これまでの活動を振り返ったり、これから進んでいくべき方向性を確認したりすることができました。</li> <li>●グループで交流する中で、地域の方が学校の思いを理解しようと頑張ってくださっていることがよく伝わってきました。</li> <li>●他地域や他市町のコーディネーターの方の関わり方や動き方も交流することができたので参考になりました。</li> <li>●演習シートを使った熟議は、様々なことを検討する際に有効なものであり、実際の研修や熟議等で活用してみたいと思いました。</li> </ul>		
理解度	割合								
1: とても理解できた	84%								
2: まあまあ理解できた	16%								
<p><b>【講義】</b> 広島県が進める教育改革 ー 県立学校における取組を中心にー</p>  <table border="1"> <caption>広島県が進める教育改革の理解状況</caption> <thead> <tr> <th>理解度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1: とても理解できた</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>2: まあまあ理解できた</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>3: あまり理解できなかった</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	理解度	割合	1: とても理解できた	60%	2: まあまあ理解できた	34%	3: あまり理解できなかった	6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県立学校での取組や活動を知ることによって、小学校や中学校の段階で何をすべきかがより明確になりました。</li> <li>●小学校や中学校といった義務教育の段階から高校での学びを意識することで、活動の成果が高まることが分かりました。</li> <li>●それぞれの学校種によって、地域の捉え方やCSの在り方について柔軟に考える必要があることが分かりました。</li> <li>●県立学校の取組を知る貴重な機会となったので、今後の学校種間の連携・協働につなげていきたいと思いました。</li> </ul>
理解度	割合								
1: とても理解できた	60%								
2: まあまあ理解できた	34%								
3: あまり理解できなかった	6%								
Q: 研修会で学んだこと【自由記述】 (一部抜粋)									
<ul style="list-style-type: none"> <li>●講座の受講にあたり、学校と地域の連携・協働や社会に開かれた教育課程について、事前に動画によるオンデマンド教材で予習ができ、曖昧だった部分がしっかりと理解できました。</li> <li>●学校での活動を可視化することによって、よりたくさんの方の協力を得ることができると思いました。学校の教育課程を理解してサポーターで共有しながら支援を行いたいと思いました。</li> <li>●教育課程を「ものさし」として捉えることで、カリキュラム・マネジメントが図られるとともに、活動も精査され、メンバーが変わっても継続的な支援へとつながることが分かりました。</li> <li>●グループワークを通して、他地域や他市町の実情や悩みを共有し、解決策について話し合う中で、自分の思いや考えも整理でき地域で大切にしなければならないことに気付くことができました。</li> <li>●地域と学校をつなぐ地域学校協働活動コーディネーターとして、熟議や対話、場の設定等の仕方について、講義や演習をとおして、学ぶことができました。</li> </ul>									